

令和 3 年度
社会福祉法人大地の会 事業計画書



社会福祉法人大地の会

基本理念

法人理念1 ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供

毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用者様が安心して生活できるよう支援いたします。

法人理念2 地域社会との共助と協働

私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。

法人理念3 誇りを持って働くことができる人づくり

人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。

行動指針

【塩田ホーム】

いつも優しさと笑顔を忘れずに、自ら考え行動します
報告・連絡・相談を怠らず相手の立場に立って行動します

【ほの里南林間】

1. 利用者に目を向けよう
2. 常に「自分自身」「家族」「同僚」「に恥じないように行動しよう
3. プロ意識を持ちましょう
4. 自ら進んで「行動」しよう
5. 新しいことにチャレンジしよう
6. 納得するまで議論を尽くそう
7. 明るく元気で前向きに

令和3年度を迎えるにあたって

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大とともに始まり、今年に入ってから、収束の目途がたちません。自施設での発生、今現在も市内の多くの介護施設など至る所でコロナウィルスの感染が依然続いており、昨年から続く緊張の日々にご利用者様・家族はもちろん、職員も不安感や疲弊が強くなっているのを感じます。ワクチン接種が進み、穏やかな日々が戻るまで、お互いにフォローをしあいながらこのコロナ禍を乗り越えたいと思っております。引き続き感染対策を行いながらご利用者様の受け入れ、サービスの提供を行ってまいります。

また令和3年度は4月から新たな介護保険事業計画がスタートします。当初、痛みを伴うような大きな改正になるのではと予想されていましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、大部分が先送りされました。その中で今回の改正のテーマは『感染症や災害への対応力の強化』、『地域包括ケアシステムの推進』、『自立支援・重度化防止の取組の推進』、『介護人材の確保・介護現場の革新』が大きなテーマに掲げられています。報酬改定としては、コロナウィルス対策の時限的なものも含め、0.7%増とされていますが基本報酬に組み込まれる現加算もあり今後新しい加算、上位加算の取得を目指し、認知用ケア・看取り対応・機能訓練・リハビリ・口腔ケア・栄養ケアへのさらなる充実を図ってまいります。今回の改正の中で注目されるのが、「LIFE」という3年度から始まる介護保険のデータベースで、科学的介護の推進のためご利用者の情報提供およびフィードバック活用を行い、加算などの取得や将来的にはアウトカム評価、ご利用者の状態の変化を評価されることになるのであらうと思います。私たちもそれに対応するICTを導入、活用しご利用者の重度化防止、業務効率化に生かしていきたいと思っております。

コロナ禍の中、以前とは違った地域の方々の困りごとや地域の課題が見えてきています。今はなかなか以前のように施設の中にご家族や地域の方々と直にお会いするような機会などが少なくなり、地域の方々の声が届きにくくなっていることもあらうかと思っております。特に在宅部門は日々、地域に向けてサービスを行っておりますので、引き続き地域の方々の声を伺いながら、今必要とされている活動をしてまいりたいと思っております。また、社会福祉法人がお互いに協力し合って、人材協力・災害対応などを行う「非営利連携法人」を目指す方向性も出されています。このような時だからこそ、私たちが出せる力を出し合って、地域の中で社会福祉法人としての力を発揮し、地域福祉に貢献できるよう引き続き努力してまいります。地域社会と私たちがつながり、「地域共生社会」を目指してまいりたいと思っております。

社会福祉法人 大地の会

理事長 佐々木 美保

令和3年度

塩田ホ一ム 事業計画書

令和 3 年 度

特別養護老人ホーム塩田ホーム 事業計画

令和3年度を迎えるにあたって

昨年は新型コロナウイルスの感染拡大とともに始まり、今年に入ってから、収束の目途がたちません。自施設での発生、今現在も市内の多くの介護施設など至る所でコロナウィルスの感染が依然続いており、昨年から続く緊張の日々にご利用者様・家族はもちろん、職員も不安感や疲弊が強くなっているのを感じます。ワクチン接種が進み、穏やかな日々が戻るまで、お互いにフォローをしあいながらこのコロナ禍を乗り越えたいと思っております。引き続き感染対策を行いながらご利用者様の受け入れ、サービスの提供を行ってまいります。

また令和3年度は4月から新たな介護保険事業計画がスタートします。当初、痛みを伴うような大きな改正になるのではと予想されていましたが、新型コロナウイルス感染拡大のため、大部分が先送りされました。その中で今回の改正のテーマは『感染症や災害への対応力の強化』、『地域包括ケアシステムの推進』、『自立支援・重度化防止の取組の推進』、『介護人材の確保・介護現場の革新』が大きなテーマに掲げられています。報酬改定としては、コロナウィルス対策の時限的なものも含め、0.7%増とされていますが基本報酬に組み込まれる現加算もあり今後新しい加算、上位加算の取得を目指し、認知用ケア・看取り対応・機能訓練・リハビリ・口腔ケア・栄養ケアへのさらなる充実を図ってまいります。今回の改正の中で注目されるのが、「LIFE」という3年度から始まる介護保険のデータベースで、科学的介護の推進のためご利用者の情報提供およびフィードバック活用を行い、加算などの取得や将来的にはアウトカム評価、ご利用者の状態の変化を評価されることになるのであらうと思います。私たちもそれに対応するICTを導入、活用しご利用者の重度化防止、業務効率化に生かしていきたいと思ひます。

コロナ禍の中、以前とは違った地域の方々の困りごとや地域の課題が見えてきています。今はなかなか以前のように施設の中にご家族や地域の方々と直にお会いするような機会などが少なくなり、地域の方々の声が届きにくくなっていることあるかと思ひます。特に在宅部門は日々、地域に向けてサービスを行っておりますので、引き続き地域の方々の声を伺いながら、今必要とされている活動をしてまいりたいと思ひます。また、社会福祉法人がお互いに協力し合って、人材協力・災害対応などを行う「非営利連携法人」を目指す方向性も出されています。このような時だからこそ、私たちが出せる力を出し合って、地域の中で社会福祉法人としての力を発揮し、地域福祉に貢献できるよう引き続き努力してまいります。地域社会と私たちがつながり、「地域共生社会」を目指してまいりたいと思ひます。

社会福祉法人 大地の会
理事長 佐々木 美保

特別養護老人ホーム塩田ホーム 事業計画

1. 塩田ホームの目指すもの
2. 組織図
3. 会議・委員会一覧表
4. 全体研修会日程
5. 各部門の事業計画・目標
 - 1) 入所部門
 - ・ユニット型
 - ・従来型
 - 2) 在宅部門
 - ・短期入所生活介護
 - ・通所介護
 - ・訪問介護/障害福祉サービス
 - ・居宅介護支援

令和3年度 塩田ホームの目指すもの

令和3年3月 1日

理 念

ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供

毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用者様が安心して生活できるよう支援いたします。

地域社会との共助と協働

私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。

誇りを持って働くことができる人づくり

人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。

事業計画の基本方針

1. ご利用者の暮らしへの思いを大切に、「その人らしさ」を最大限に尊重します
2. 最後まで寄り添う思いを持って接することを常に心がけます
3. ご利用者にあわせた「オーダーメイド」の個別ケアを提供します
4. 私たち自身で働きやすい環境づくりをし、職種や所属を越えて、協力・連携をします。
5. 正しい知識・技術を身に着け、常に新しい挑戦をします。

重点目標

1.ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供

『ご利用者一人一人に合わせたケアを目指します』

ご利用者様の生活スタイルは様々です。その方の今までの生活が地域の中で継続できるように、ご利用者様を中心にご家族と介護士・看護師・介護支援相談員・生活相談員・管理栄養士などの専門職がその方にあったプランの作成、サービスの提供をまいります。

『専門職としてその力を発揮し、それぞれの分野からご利用者にあつたサポートを行います』

様々な専門性を持った職員が多職種連携のチームを通じて、それぞれの分野からご利用者にあつたサポートを行います。

『最期のときまで安心してその方らしい生活の支援を行います』

ご利用者様がどのように過ごしたいのかをお聞きしながら、ご家族のご意向に沿ったサービスの提供を行います。塩田ホームで過ごせて良かったと思っただけのような支援、最期まで安心して生

2. 地域との共助と協働

『地域のためにできることを』

コロナ禍において、高齢者や障害者の方にとって以前とは違う生活での困りごと・相談事もあるかと思ひます。今、地域の方のために何が出来るかを考え、各部門が相談窓口になれるよう、開かれた施設を目指します。また、災害時には地域の方々や要介護者の支援、受け入れを行います。

(地域との連携)

・地域福祉の相談窓口としての役割、きっかけづくり

3. 働きやすい職場づくり・人材育成

『長く働ける職場づくり』

- ・業務効率の良い職場を目指していきます (ICT化・時間外勤務の削減・業務改善)
- ・育児・介護などの家庭と仕事の両立や病気やけがなど職員の状況に合わせた働き方の提案 (限定正職員制度・育児介護休業の取得促進)
- ・有給休暇の計画的付与、消化の推進 (働き方改革への対応)
- ・障害者雇用の計画、障害者の雇用の創出と業務分担・効率化につなげます

『多様な人材の受け入れ』

・一昨年から受け入れを開始しました外国人技能実習生も昨年は4人目を迎えることになりました。日本での生活にも慣れ、日本語検定や技能実習試験にもチャレンジし合格することが出来ました。引き続き、技能実習生・特定技能の方の受け入れなど行ってまいります。また、障害者雇用についても引き続き進めてまいります。

『人材育成と人事評価』

・コロナ禍の中、外部研修は限定的になってしまっていますが、感染対策などを行いながら所内外での研修を行ってまいります。大地の会キャリアパスに基づいて、「キャリアアップ研修」「スキルアップ研修」、所内での「テーマ別研修」「階層別研修」「部署別研修」を年間で計画し行ってまいります。

・上級資格取得(介護福祉士・介護支援専門員の資格取得)の推進、無資格者の初任者研修や実務者研

各部門の整備・充実

① 入所部門 (ベッド稼働率前年度比UP 110%) 短期入所含む

(各セッション別月間目標)

従来型) 29.6床 / 稼働 平均11,328千円 / 日
当円 12,600円
ユニット型) 68.8床 / 稼働 平均30,942千円 / 日
当円 14,800円
全体) 98.4床 / 稼働 平均42,270千円 / 日
当円 13,700円

・平均介護度 要介護4

(重点項目)

1. 稼働率95%維持を目指します。
2. 待機者の現在の状況の整理を行い、空きベッドに対して速やかにご案内します
3. 日頃の観光観察を行い、体調不良の方に素早く対応し入院を最小限に抑えます

② 短期入所部門

(各セッション別月間目標)

従来型) 1.5床 / 稼働 2,937千円 / 日
当円 11,300円
ユニット型) 15床 / 稼働 3,998千円 / 日
当円 14,500円
全体) 16.5床 / 稼働 6,935千円 / 日
当円 12,900円

・平均介護度 要介護4

(重点項目)

1. 稼働率を上昇し、平均85%を達成する
2. 短期入所における医療フォローの充実

③ 通所部門 (稼働率前年度比UP 110%)

(各セッション別月間目標)

登録 45人 / 稼働 平均4,792千円 / 月
当円 106,500円
基準緩和登録 10人 / 稼働 平均267千円 / 月
当円 26,795円
全体 登録55人 / 稼働 平均 5,059千円 / 月
当円 133,295円

(重点項目)

1. 個別機能訓練を含めたメニューの充実
2. ご利用者に合わせたメニューの充実
3. 新しいご利用者獲得のための営業活動

④ 訪問部門 (稼働率前年度比UP 135%)

(各セッション別月間目標)

訪問介護
登録 20人 / 稼働 平均590千円 / 月
当円 29,500円 / 人
基準緩和
登録 10人 / 稼働 平均267千円 / 月
当円 26,700円 / 人

障害福祉 / 稼働 平均30,942千円 / 月
当円 14,800円 / 人

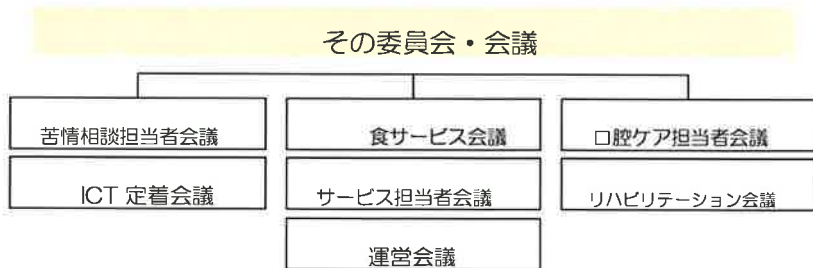
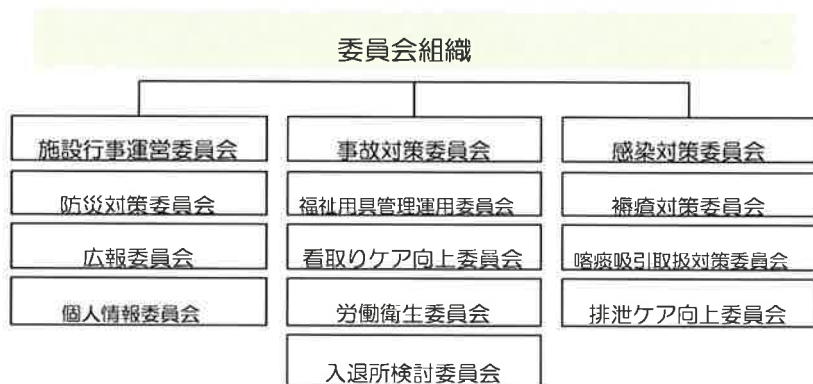
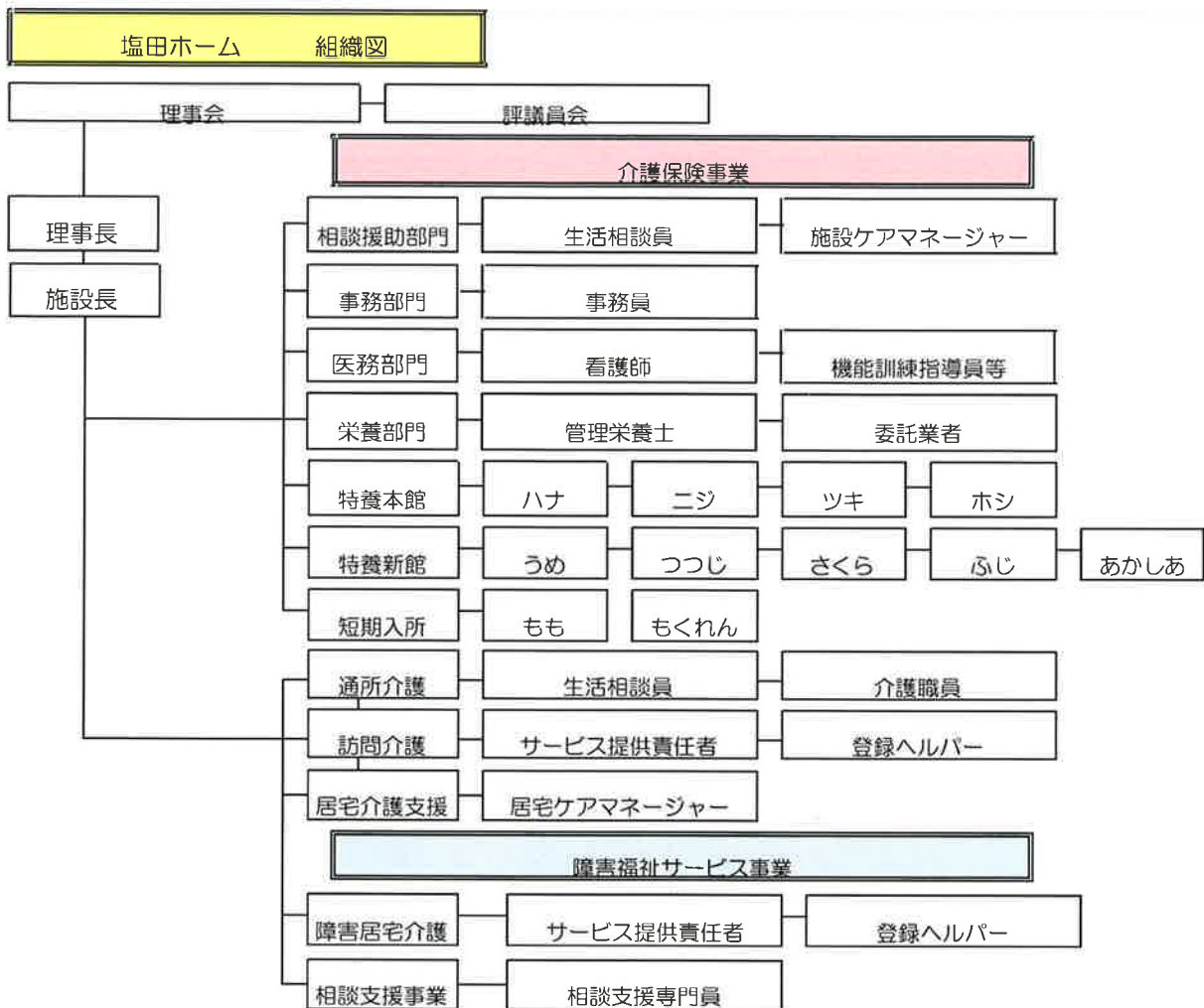
(重点項目)

1. 身体介護のご利用者を増やします

⑤ 居宅介護支援部門 (稼働率前年度比UP 110%)

(各セッション別月間目標)

プラン件数) 140件 / 稼働 平均2,366千円 / 月
当円 16,900円
予防プラン件数) 10件 / 稼働 平均29千円 / 月
当円 2,900円
全体) 150件 / 稼働 平均2,395千円 / 月
当円 19,800円



■ 塩田ホーム 会議・委員会一覧

会 議 名	活動内容	日 程
事故対策委員会	介護事故を未然に防止する対策を組織的に行います。ヒヤリハット・事故報告を基に介護事故の集約統計・分析を行い、事故の再発防止対策の周知徹底を行います。	第3火15:00～15:30
感染症対策委員会	感染症予防及び感染対策を検討、決定するとともに感染症発生の際に拡大防止のために速やかに特定調査、制圧、収束となるよう取り組みます。	第3水15:00～15:30
褥瘡対策委員会	ご利用者に対し、褥瘡予防・早期治癒を目指して対策を検討します。	第4水15:00～15:30
看取りケア向上委員会	施設の中で安心して最期まで過ごしていただくため、家族や多職種での取り組みを検討、勉強会の実施を行います。	第4水15:30～16:00(奇数月)
排泄ケア向上委員会	オムツや排泄の適正な使用方法による検討。コスト管理、多使用者のビッグアップと対策の検討。おむつメーカーとの連携	第4火15:00～16:00
防災対策委員会	地震・火災、その他の災害に備え、災害防止・被害の軽減と人命の安全確保を図ることを目的とし、防災訓練などを含めた活動を行います。	第4月15:00～16:00(偶数月)
施設行事運営委員会	年間の全体施設行事の計画、運営を行います。地域の方々やボランティア団体との調整、お手伝いの依頼などを行います。	第3金15:00～16:00
福祉用具管理運用委員会	福祉用具が適切に使用できるように計画と福祉用具の管理や新たな購入等の検討を行います。	第3火15:45～16:00
喀痰吸引取扱対策委員会	吸引を必要とすることご利用者に対して、介護職員・看護職員、医師が連携し適切に行えるようにすること、状態が急変した場合など連絡体制や緊急時に適切に対応することを検討します。	第2水15:30～16:00
身体拘束委員会	最新機種を利用した不眠傾向の利用者の対策や現場の使用方法による適正化の勉強会を実施します。	第3火15:30～15:45
労働衛生委員会	労働者(職員)の健康や労働災害防止のための対策の検討や取り組みを行います。	第3火15:30～15:46
広報委員会	ご家族向けの広報誌の作成、HPを使った情報発信など地域の方々へ向けた施設のPRを行います。	第3金14:30～15:00
IOT定着委員会	各部門のIOT活用について検証し、使い方、よりよい運用方法について検討・提案します。	第4月15:00～16:00(奇数月)
食サービス支援会議	給食内容や献立に関する意見やご利用者の食事ケアにおけるアセスメントなどの評価、個別対応が必要なご利用者への対応の検討などを行います。	第3月15:00～16:00
リハビリ会議	リハビリテーションの目標・内容を多職種で共有し、リハ計画作成や実施内容について検討します。	第4金15:00～16:00
口腔ケア会議	ご利用者の嚥下機能の維持・改善、口腔衛生及び誤嚥性肺炎予防に向けて、口腔ケアの質の向上を目指します。	第3金14:30～15:00

令和3年度全体研修 年間予定表

■全体研修■

開催場所: パブリックスペース

テーマ	担当	開催予定
感染対策	委員会	10月予定
権利擁護	委員会	9月予定
個人情報	委員会	1月予定
事故対策	委員会	6月予定

部門別事業計画書

令和3年度塩田ホーム事業計画

法人理念	○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供 毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用者様が安心して生活できるよう支援いたします。 ○地域社会との共助と協働 私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。 ○誇りをもって働くことができる人づくり 人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。
部署・ユニット・グループ	ハナグループ
ビジョン	利用者様が安心して楽しく過ごせる環境づくり
ビジョンを叶える為の取り組み	簡単なゲームを取り入れたり、季節に応じたフロアーの飾りつけをする
具体的アクション (5W1Hに沿って策定)	毎日同じことの繰り返しではなく、日常生活にレクを取り入れ楽しんでいただいたり、運動不足を少しでも解消していく。 火曜と金曜日の午後入浴がない時15時30分～16時までをゲームしたり、居室の清掃時間にして行く時間にしていく。

令和3年度塩田ホーム事業計画

法人理念	○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供 毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用者様が安心して生活できるよう支援いたします。 ○地域社会との共助と協働 私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。 ○誇りをもって働くことができる人づくり 人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。
部署・ユニット・グループ	ニジグループ
ビジョン	利用者様が安心して楽しく過ごせる環境づくり
ビジョンを叶える為の取り組み	月に一度季節に応じたフロアーの飾りつけをする
具体的アクション (5W1Hに沿って策定)	毎月ニジフロアにてその月の担当者を決め季節に合った制作物を利用者と制作していく。 またAMおむつ交換後やおやつ介助後の空いた時間に利用者様に楽しんでもらえるレクリエーションを月の担当者が考え実施していきたい。

令和3年度塩田ホーム事業計画

法人理念

○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供
毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用者様が安心して生活できるよう支援いたします。

○地域社会との共助と協働
私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。

○誇りをもって働くことができる人づくり
人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。

部署・ユニット・グループ

ツキ

ビジョン

ご利用者が日々笑顔で生活できるようなケアを行う。

ビジョンを叶える為の取り組み

業務に対する意識改革・リスクマネジメント

具体的アクション (5W1Hに沿って策定)

日々の業務において、「おもてなし」の心を抱いてご利用者と接し、職員間で定めたルールを守ってご利用者が安心・安全に生活できるサービスを提供する。

令和3年度塩田ホーム事業計画

法人理念	○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供 毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用様が安心して生活できるよう支援いたします。 ○地域社会との共助と協働 私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。 ○誇りをもって働くことができる人づくり 人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。
部署・ユニット・グループ	ほしグループ
ビジョン	ご利用者様がその人らしく生活していける環境作り
ビジョンを叶える為の取り組み	居室環境の整備(その人らしい居室へ)利用者の情報共有 業務の振り分け
具体的アクション (5W1Hに沿って策定)	居室をご利用者様一人一人に合わせた設えにする。その為にご利用者様やご家族とのコミュニケーションを通してどんな人だったのか、どんな生活スタイルだったのか理解を深める。 また、つきグループと協同での業務が多く、ほしグループのご利用者様にどんなケアを提供してほしいのか共有する必要がある。また、つきとほしの業務を分け、なるべく自分のグループのご利用者様と接する機会を多くする必要がある。その為に、スラックでの情報共有、申し送りのやり方の見直し、業務の再振り分けを行う。

令和3年度塩田ホーム事業計画

法人理念	○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供 毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用者様が安心して生活できるよう支援いたします。 ○地域社会との共助と協働 私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。 ○誇りをもって働くことができる人づくり 人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。
部署・ユニット・グループ	新館1階ツツジユニット
ビジョン	個々にあった介護の方向性を明確にし、統一したケアにより、安心した暮らしを提供します。
ビジョンを叶える為の取り組み	24Hシートの充実により、誰でも同じケアを行う事ができるようにプランを詳細に作成する。
具体的アクション (5W1Hに沿って策定)	・私が、3月中に、現在行っている入居者様のケアについてどのように支援しているかを細かく24Hシートに記載する。 ・上記を元にし、7月迄に居室担当者が、ユニット内での担当入居者様の暮らしぶりを知り、今後どのように生活して行きたいかを探り、24Hシートに反映させ、更新する。 ・ユニット会議開催時、職員全員で、入居者様ひとりひとりの介護の方向性について話し合い、皆が同じ方向を向いて支援出来るように共通理解を持つ。 ・今年度を通して、職員全員が、入居者様とコミュニケーションを取る事に重点を置き、信頼関係を築き、安心して生活して頂くよう導く。 ・今年度中に入居者様が職員を名前と呼んで頂けるような関係性を築く。

令和3年度塩田ホーム事業計画

法人理念

○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供
毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用様が安心して生活できるよう支援いたします。

○地域社会との共助と協働
私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。

○誇りをもって働くことができる人づくり
人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。

部署・ユニット・グループ

新館1階 サクラユニット

ビジョン

職員の個性を十分に発揮し共通理解をし利用者に合わせた統一介護を行う

ビジョンを叶える為の取り組み

利用者と職員が十分にコミュニケーションを図り24シートの充実化とともに最良の日々・生活を提供する

具体的アクション (5W1Hに沿って策定)

5月までに利用者が最良とする生活、趣味・嗜好の再度聞き取りを職員全員で行い同時に職員それぞれの個性を理解し共有し、利用者のペースで生活できるよう日常を24Hシートにて組み立てる。前期中にそれをもとに、利用者から対応の違いなど職員に対する疑問が生じないよう統一した介護を行う。

令和3年度塩田ホーム事業計画

法人理念

○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供
毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用者様が安心して生活できるよう支援いたします。

○地域社会との共助と協働
私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。

○誇りをもって働くことができる人づくり
人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。

部署・ユニット・グループ

うめ

ビジョン

いつまでも、口から食べられるように口腔ケアに特化する

ビジョンを叶える為の取り組み

利用者一人ひとりの、口腔ケアに重点をおき生活の質の維持に取り組みま

具体的アクション
(5W1Hに沿って策
定)

いつまでも、口から食べられることはとても大事なことです。そのためには一人ひとりの利用者様の口腔ケアに重点をおき、食物残渣による誤嚥性肺炎の予防や、咀嚼嚥下の機能の低下の防止に取り組むことで生活の質の維持が見込められる。協力ユニット職員にも周知し、全員が同じ支援が出来るように指導します。

令和3年度塩田ホーム事業計画

法人理念

○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供
毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用様が安心して生活できるよう支援いたします。

○地域社会との共助と協働
私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。

○誇りをもって働くことができる人づくり
人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。

部署・ユニット・グループ

新館2F ふじ ユニット

ビジョン

・入居者一人ひとりの生活に沿ったケアの実施。
・のんびり過ごしていただけるような空間の提供。

ビジョンを叶える為の取り組み

・24Hシートを適時、入居者のADL等の変化に応じて見直しを行い、修正。2hシートに基づいたケアの実施。
・ユニットケアを推進するためにアロマや日当たり、死角等によりリラックスしてくつろげるような空間を設える。

具体的アクション (5W1Hに沿って策 定)

・入居者のADLやニーズ等を把握し、適切なケアがよ行えるよう入居者の様子を観察する。また、それに伴い生活の変化が見られた際は、居室担当者は24Hシートの修正を行い、それをユニット内及び協力ユニットへ共有する。

・入居者と関わる際に得た情報やその入居者の想い、また、入居者の家族より得た情報や、家族から入居者への想い等をユニット職員はスラック等による記録媒体や、ユニット会議等を活用しユニット職員間で共有を行う。

・背の高い観葉植物や棚などを活用し、常に誰かに見られているという状態でない(死角)場所を作り出す。観葉植物やアロマなどを活用し、その場が入居者にとってリラックスして過ごしていただけるような空間を演出する。

令和3年度塩田ホーム事業計画

法人理念

○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供
毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用様が安心して生活できるよう支援いたします。

○地域社会との共助と協働
私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。

○誇りをもって働くことができる人づくり
人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。

部署・ユニット・グループ

新館・あかしあユニット

ビジョン

入居者様のペースに合わせた、ニーズに沿ったユニットケアを実践させていただく。

ビジョンを叶える為の取り組み

24Hシートの見直し・修正をADL及びニーズの変化に応じて行い、24Hシートに基づいたユニットケアを実践させていただく。

具体的アクション (5W1Hに沿って策定)

・あかしあユニットのスタッフは、随時、ADLやその変化、顕在化する情報・潜在的なニーズ等を把握し、適切な支援が実践できるよう入居者様の様子を観察する。

・入居者様・ご家族様が願うホームでの生活がより豊かになるように、入居者様と関わらせていただくことで得る情報や想い等を、ユニットスタッフは記録や申し送り、ユニット会議などを通じ共有する。

・入居者様の精神・身体に変化が生じた際は、速やかに医務等の他部署と連携し、入居者様・ご家族様のご意向が反映された支援を実践する。それに伴い、居室担当者・及びユニットリーダーは24Hシートの修正をおこなう。

令和3年度塩田ホーム事業計画

法人理念	○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供 毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用者様が安心して生活できるよう支援いたします。 ○地域社会との共助と協働 私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。 ○誇りをもって働くことができる人づくり 人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。
部署・ユニット・グループ	ショートステイ
ビジョン	ご利用者の生活の背景を踏まえ、希望に沿い日中活動等、個別に取り組む。
ビジョンを叶える為の取り組み	ご本人・ご家族・他部署と連携を取り、情報収集や共有しチームで取り組む
具体的アクション (5W1Hに沿って策定)	ご利用者の生活状況を保ちつつ利用目的に沿った支援を目指し自らコミュニケーションを取り、他部署との連携を図りチームで取り組んでいく。

令和3年度塩田ホーム事業計画

法人理念	○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供 毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用様が安心して生活できるよう支援いたします。 ○地域社会との共助と協働 私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。 ○誇りをもって働くことができる人づくり 人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。
部署・ユニット・グループ	医務
ビジョン	看取りケアの充実 業務改善
ビジョンを叶える為の取り組み	看取り期の医療への意向確認アンケート実施 業務の見える化と分担実施
具体的アクション (5W1Hに沿って策定)	R2年度に作成した看取り期の医療への意向確認アンケートを、入所時やサービス担当者会議、退院時などの定期的に行い利用者本人や家族の看取り期に対する意向を確認しながら、担当制により寄り添ったケアを提供していきます。 毎月全員で会議を行い、業務の見える化により全員が業務分担できるような仕組みづくりをします。

令和3年度塩田ホーム事業計画

法人理念

○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供
毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用者様が安心して生活できるよう支援いたします。

○地域社会との共助と協働
私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。

○誇りをもって働くことができる人づくり
人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。

部署・ユニット・グループ

相談援助部門

ビジョン

ご利用者・ご家族のつながりを豊かなものにする。

ビジョンを叶える為の取り組み

新しい生活様式における、ご利用者・ご家族への生活支援体制を構築する。

具体的アクション
(5W1Hに沿って策定)

- ・ご利用者の生活状態をこまめに把握する。⇒各関連職種からの情報収集および連携をもって、ご利用者が穏やかに生活できる環境づくりの橋渡しを行う。
- ・IT技術を活用した面会方法、行事、地域社会交流の在り方の提案
- ・IT技術を使いにくい高齢者のご家族への代替えサポート案の提案
- ・地域交流等の実施方法の見直し・代替え方法の模索（遠隔技術の活用）等

令和3年度塩田ホーム事業

法人理念

○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供
毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用者様が安心して生活できるよう支援いたします。

○地域社会との共助と協働
私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。

○誇りをもって働くことができる人づくり
人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。

部署・ユニット・グループ

事務

ビジョン

柔軟かつ正確な施設管理

ビジョンを叶える為の取り組み

各部門の年間予定表に基づき、管理を実施する

具体的アクション
(5W1Hに沿って策定)

職員の各種手続きをスムーズに行い、業務に支障ないよう提供する。特に勤怠管理などをシステム化し事務作業の効率化を行うとともにサポートも実践していく。コスト削減については、金額にかかわらず必要性の無いと考える物品や代用できる物品などを検討し上長に上申する。また、備品については法人内での共有も視野に入れ、定期的に連絡を行い、情報交換を実践する。環境整備の一環として、4S活動の推進に積極的に取り組み、年度末には、しつけ作法を取り入れた6S活動への移行に向けてチャレンジする。

令和3年度塩田ホーム事業計画

法人理念	○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供 毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用者様が安心して生活できるよう支援いたします。 ○地域社会との共助と協働 私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。 ○誇りをもって働くことができる人づくり 人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。
部署・ユニット・グループ	施設ケアマネ(河田・本間・田嶋)
ビジョン	利用者様が今より少しでも楽しく過ごして頂ける様に
ビジョンを叶える為の取り組み	コロナ過においてのケアマネとしていかに楽しみを提供できるか
具体的アクション (5W1Hに沿って策定)	ケアプランの基本となるQOLの向上を基に聞き取り表を活用し、その方が行いたい事を情報収集し、なるべくケアプランに組み込んでいき、実行していく。その際現場とこのメンバーで共有し、なるべく多くの成功体験を確立していく。聞き取り表も3人で更なるブラッシュアップを行う。(4月のCM会議時)本館だからやらない、新館だから知らないではなく、CM会議で取り組み状況を報告し情報を共有する、実施していく。例として、緑化センターに連れって行ってあげたい。アルプスに行きたい。ミスタードーナツでドーナツを買いたい等。コロナの感染状況、ワクチン接種等、出来る部分から実施する。

令和3年度塩田ホーム事業計画

法人理念	○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供 毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用者様が安心して生活できるよう支援いたします。 ○地域社会との共助と協働 私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。 ○誇りをもって働くことができる人づくり 人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。
部署・ユニット・グループ	栄養
ビジョン	適切な栄養管理
ビジョンを叶える為の取り組み	栄養ケアマネジメントの実践
具体的アクション (5W1Hに沿って策定)	入所者と入居者が満足のできる食事により、安定した生活を送ることができるように、各職種と連携を図り、適正な栄養ケアを行います。そのために、新しい介護ソフトやアプリでの情報の共有と問題点・課題等の報告と相談を行い、効率の良い業務に繋げてまいります。また、各会議・委員会、カンファレンス等においてもチームとして動いていくためにはどうすればよいのか、何ができるのかを常に心掛けてまいります。

令和3年度塩田ホーム事業計画

法人理念

○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供
毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用者様が安心して生活できるよう支援いたします。

○地域社会との共助と協働
私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。

○誇りをもって働くことができる人づくり
人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。

部署・ユニット・グループ

居宅介護支援事業所

ビジョン

特定事業所としてどのような状況の方にも適切なケアプランを提供できる能力を身に付け、地域に貢献していける事業所を目指す。

ビジョンを叶える為の取り組み

事業所内での情報や知識の共有を進め、各ケアマネージャーの対応力を高めると共に、実務や研修を通じて生活保護や成年後見等、介護保険以外の制度への理解を深める。

具体的アクション (5W1Hに沿って策定)

・各ケアマネが各自、具体的な目標設定を行い、問題意識や課題を事業所内で共有すると共に、研修やケアマネ交流会等への参加を通じて得た情報や知識を事業所内で周知できる仕組みを作る(所内研修、定例会議の開催)。

・高齢者支援センター主催の交流会などに参加し、地域特有の問題や高齢者にまつわる困りごとなどを知り、事業所としてどのように貢献できるかを考えて実行する。

・十分なアセスメントを行い、それぞれのご利用者に最適なケアプランを立案し提供すると共に、介護保険のサービスでは賅いきれない様々な状況を捉え、他の公的制度(医療保険、生活保護、障害サービス、成年後見など)との協働での問題解決を模索できるよう知識を得る。

令和3年度塩田ホーム事業計画

法人理念

○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供
毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用者様が安心して生活できるよう支援いたします。

○地域社会との共助と協働
私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。

○誇りをもって働くことができる人づくり
人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。

部署・ユニット・グループ

デイサービスセンター

ビジョン

足るを知る

ビジョンを叶える為の取り組み

自身のケアの振り返り行い有意義な意見交換の場を持つ

具体的アクション
(5W1Hに沿って策
定)

今年度認知症研修で学んだ事をさらにケアに繋げられるように日々のケアを振り返り自身で考え発信し、実行できる力を育て求められるケアをチームで取り組みを目指す。

令和3年度塩田ホーム事業計画

法人理念	○ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供 毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用者様が安心して生活できるよう支援いたします。 ○地域社会との共助と協働 私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。 ○誇りをもって働くことができる人づくり 人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。
部署・ユニット・グループ	訪問介護
ビジョン	①報告、連絡、相談、情報共有②個々のスキルアップ
ビジョンを叶える為の取り組み	ケアウイングの活用。ヘルパー会議や研修に参加する。
具体的アクション (5W1Hに沿って策定)	令和3年度、ケアウイングを活用してサービス提供責任者からの指示、ヘルパーからの報告など情報を共有し漏れが無いようにする。 一人ひとり目標や課題を明確にしてヘルパー会議や研修に参加する。(訪問介護研修計画作成)

令和 3 年 度

特別養護老人ホームほの里南林間 事業計画

特別養護老人ホームほの里南林間 事業計画

1. ほの里南林間の目指すもの
2. 組織図
3. 会議・委員会一覧表
4. 全体研修会日程
5. 各部門の事業計画・目標
 - 1) 入所部門
 - ・ユニット型
 - ・従来型
 - 2) 在宅部門
 - ・短期入所生活介護
6. 人員の状況
7. 設備計画、等

令和3年度 ほの里南林間の目指すもの

理 念

令和3年3月 1日

ご利用者に喜ばれる質の高いサービスの提供

毎日の生活の中で基本的な生活行動だけでなく楽しみや生きがいを持ちながら、あらゆる面で人としての尊厳が守られなければなりません。細やかな気配りで、ご利用者様が安心して生活できるよう支援いたします。

地域社会との共助と協働

私たちの事業は、たくさんの方のご理解やご協力が不可欠です。共に助け合い、共にご利用者様や地域の方と楽しみながら行事を開催するなど、地域の困りごとや相談に対しても協力しながら解決できるようなコミュニケーションを図ってまいります。

誇りを持って働くことができる人づくり

人材育成は私たちの喫緊の課題でもあります。職員が仕事に誇りを持ち、福祉の仕事に携わるにふさわしい力を持ち合わせて、働きがいのある職場づくりをしてまいります。

事業計画の基本方針

1. 私たちは、利用者の立場にたった最高の福祉サービスを提供し、たくさんの笑顔あふれるほの里を創ります
2. 私たちは、誠実、公平な行動を信念とするほの里であり続け、利用者、社会の信頼を宝とします
3. 私たちは、健全経営に徹し、利用者・家族・職員に対し、継続的な経営責任を果たします。

全職員参加

1. 経営参画活動項目（経営参画項目）
（部門目標・個人目標活動の定着と強化）
2. 業務改善項目（超過勤務0を目指す）
3. 各部署事業計画の推進（全部署による活
4. 全体研修会の参加（管理職・一般職）
（管理者は、管理職研修に毎回必ず参加する）
（一般職研修は、4回のうちに1回どちらかに必ず参加）
5. 朝礼の開催
（毎朝、各部署は朝礼を必ず開催すること）

各部門の整備・充実

① 入所部門（ベッド稼働率前年度比UP 135%）短期入所含む

（各セクション別月間目標）

従来型） 29.6床 / 稼働 平均11,328千円 / 日当円
12,600円
ユニット型） 68.8床 / 稼働 平均30,942千円 / 日当円
14,800円
全体） 98.4床 / 稼働 平均42,270千円 / 日当円
13,700円

・平均介護度 要介護4

（重点項目）

1. 日常生活加算を維持しつつ稼働率を98%以上を維持する
2. 異常兆候の早期発見を行い入院を最小限に抑える

- ③ 施設内感染対策防止対策及び
安全管理体制の強化・継続教育の実施

② 短期入所部門

（各セクション別月間目標）

従来型） 9床 / 稼働 2,937千円 / 日当円 11,300円
ユニット型） 9.1床 / 稼働 3,998千円 / 日当円 14,500円
全体） 18.1床 / 稼働 6,935千円 / 日当円 12,900円

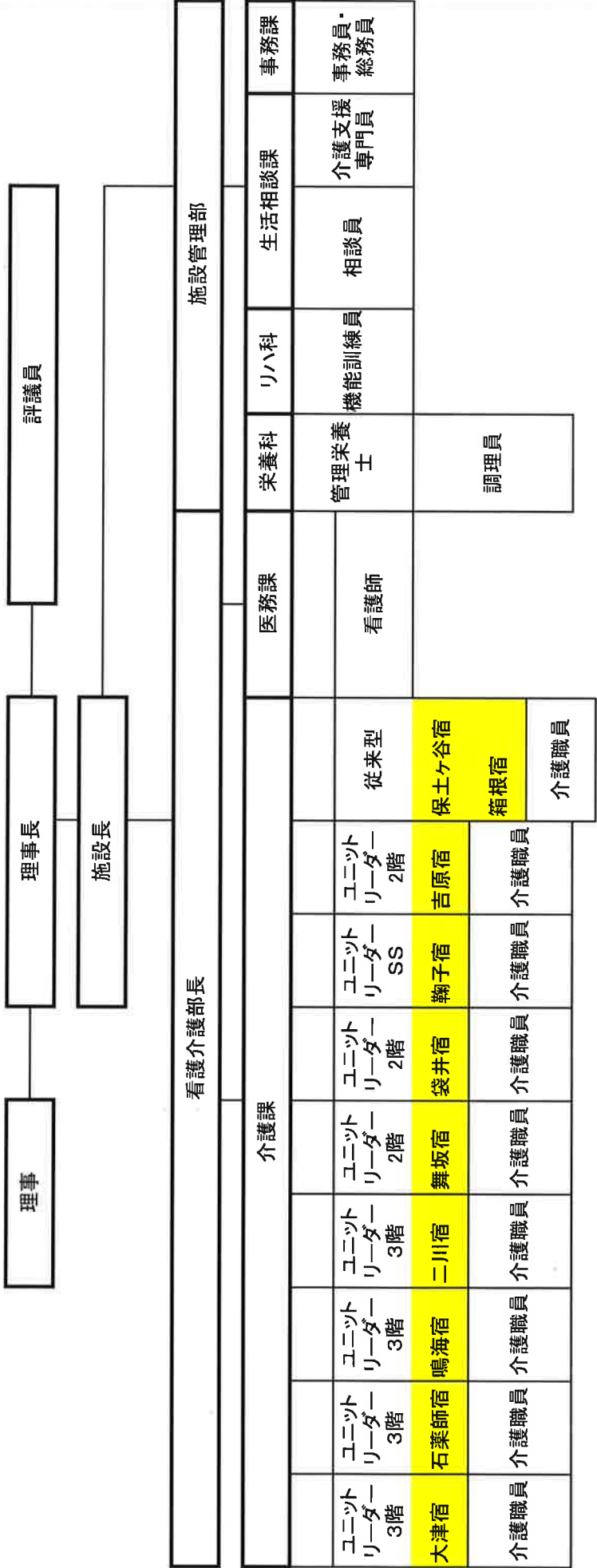
・平均介護度 要介護3.5

（重点項目）

1. 稼働率を上昇し、平均90%を達成する
2. 午後入所・午前退所の確立
3. 空床ベット活用の実施キャンセル待ち利用者の強化

- ④ 地域啓蒙活動への取組開始
自治会・市役所等協定の締結や連携

社会福祉法人大地の会ほの里南林間組織図



社会福祉法人大地の会ほの里南林間組織図

■ ほの里南林間 会議・委員会一覧

会 議 名	活 動 内 容	日 程
介護事故防止委員会 (身体拘束適正化)	ヒヤリハット報告・事故報告・報告が多い利用者における対策、集計、身体拘束0の取り組みの継続	第3火14:10～ 14:50
感染対策委員会	各ウイルス及び食中毒における発生防止の取り組み、勉強会等の実施	第1火14:10～ 15:50
褥瘡対策委員会	褥瘡予防や褥瘡発症時の処置・連携・ケアプラン作成等対策を講じる。勉強会の実施	第1金14:10～ 14:50
審判委員会	ターミナル利用者における安全・安楽な生活への取り組み、勉強会等の実施	第2金14:10～ 14:50
排泄支援委員会	オムツや排泄の適正な使用方法による検討。コスト管理、多使用者のピックアップと対策の検討。おむつメーカーとの連携	第4金14:10～ 14:50
防災・防犯対策委員会	年2回の避難訓練の実施。不審者や防犯対策の検討	第3金14:10～ 14:50(偶数月)
施設活動委員会	全体施設の行事における企画、相談。ボランティアの受けや家族会の開催の検討	第4金14:00～ 14:50
教育委員会	新人・現任職員における研修や勉強会の実施。スムーズな教育の為のマニュアルの整備	第3木16:00～ 16:50
ユニット推進委員会	施設内の設え、アセスメント、ケアプランを利用者本位による実態になるように適正化を図る	第2火16:00～ 16:50
眠りスキャン対策委員会	最新機種を利用した不眠傾向の利用者の対策や現場の使用方法による適正化の勉強会の実施	第3金14:10～ 14:50(奇数月)

令和3年度全体研修会（管理職研修・一般職） 年間予定表

■ 管 理 職 研 修 ■

開催時間： 16:10～17:10 ※管理職は必ず出席する	
開催場所： パブリックスペース	
7月14日	(水)
9月15日	(水)
11月17日	(水)
1月19日	(水)

■ 全 体 研 修 会 (一般職) ■

開催時間： 16:10～17:10 ※1年に4回開催のうち、一般職が必ず出席できるように、所属長は勤務表を調整すること			
開催場所： パブリックスペース			
7月8月の部	開催日調整		
9月10月の部	開催日調整		
11月12月の部	開催日調整		
1月2月の部	開催日調整		

令和3年度ほの里南林間事業計画

部署(ユニット)	吉原宿
テーマ	『でけでけ(心地いい)』
テーマに対する目標	
①花や種を植えたり季節ごとのイベント等の開催を通じて四季を感じてご利用者が心地よい、住みやすい	
②協力ユニット(ショートステイ)の把握、ご利用者の交流・職員の連携を強化しご利用者が心地よい、住みやすい暮らしにしてい	
目標に対するアクション(いつまでにどのような方法で実施するか)	
①-1、中庭を活用し季節ごとの花などを植えご利用者がいつでも中庭に出て楽しめる環境を作り、中庭にてくつろげるようにベンチや日よけの物を購入する。(R4.3.31)(昨年はコロナの影響もあり、実施できなかった) ①-2、居室担当が主体となりご利用者の誕生日会と誕生日カードの作成。(毎月実施) ①-3、季節ごとの設えやイベントの計画、実施に向けご利用者のどのような事をしたいか、行きたいかを聞き取り個別ケアの実施を目指す。(新型コロナウイルスが落ち着いたら、外出レクなども実施)(R4.3.31) ①-4、心地よい住みやすい環境を整える為感染対策としてスタンダードプリコーションの厳守。 ・施設内感染発生率0%を目指す。 ・医療廃棄物の処理、分別を確実に行う。 ・施設内で感染症発生した場合、拡大を防止するためマニュアル厳守の対応をする。(常時) ②-1、協力ユニット(ショートステイ)の為ご利用者、家族が利用したいと思っていただけるような関わり合いを持ちショートステイは入れ替わりが多いのでご利用者の状態の把握、ユニット職員、相談員との連携を強化し、心地よい住みやすい暮らしを目指し稼働率を上げ満床にする。(R4.3.31) ②-2、吉原・鞠子のご利用者の変化に早く気付けるように日々の様子、変化等を職員の間でケアコラボ、申し送り、24時間(OneDay)シートで共有していく。リーダー以外からも積極的に発信できる環境を継続 ②-3、リーダーと職員との面談の場を設け話しやすい環境を作る。月一度のユニット会議の実施。(毎月、随時) ②-4季節ごとの設えやイベントの計画、実施に向けご利用者のどのような事をしたいか、行きたいかを聞き取り個別ケアの実施を目指す。(R3.3.31) ②-5、心地よい生活を送る為リスクマネジメントの徹底 ・ヒヤリハット月5件以上上げる。(毎月) ・誤薬、落葉事故を0にする。(通年)	

令和3年度ほの里南林間事業計画

部署(ユニット)

袋井ユニット

テーマ

陽だまりの家

テーマに対する目標

①心と心の通い合いを大切に「その人らしさ」に最大限の配慮をし安心して生活が送れるよう丁寧な接遇を心掛けます。

②職員同士の連携と他職種との情報共有を図り常にチームで利用者を支援していきます。

③家庭的な雰囲気のもと、四季を感じられるような生活を提供する。

目標に対するアクション(いつまでにどのような方法で実施するか)

①ー1積極的にコミュニケーションを図り、その時の利用者のニーズと心に寄り添った支援をしていきます。

①ー2利用者の尊厳に配慮した「声掛け」をしていきます。

②ー1利用者の体調や様子に何か変化があった際には職員間で情報共有のもと、医務にも速やかに報告し、利用者の健康管理に努めます。

②ー2利用者の体調変化・悪化があった時には適宜話し合いの場を設け、より良い支援を考え、改善に向けた取り組みを実行します。

③ー1お誕生日には居室担当が中心となり、お誕生日会の企画・プレゼントを渡すなどささやかなお祝いをします。

③ー2利用者の年代に合わせた音楽を流します。

③ー3四季の飾りつけや設えをしていきます。

③ー4四季の入浴剤を使用する。(ゆず湯、菖蒲湯など)

③ー5イベントごとに写真を撮り、個々のアルバム作成、家族面会時などに見て頂きます。

令和3年度ほの里南林間事業計画

部署(ユニット)

介護課(舞坂ユニット)

テーマ

Life is beautiful(人生は素晴らしい)

テーマに対する目標

1、《思い》入居者一人ひとりの:

家族との時間を大切に、また家族の力を最大限に用いて豊かな生活を追求します

2、《活動》入居者一人ひとりの:

暮らしの継続を支え、多職種連携で専門的能力を発揮します

3、《空間》入居者一人ひとりの:

自尊心を高め、賛辞と明るい表情が飛び交うリビングを演出します

目標に対するアクション(いつまでにどのような方法で実施するか)【いつ・誰が・何を・どのように】

1、家族との時間を大切に、また家族の力を最大限に用いて豊かな生活を追求します

1-1、1カ月/1回、居室担当より家族へ近況報告(状態・参加状況・依頼品・散髪等・イベントのお知らせ)をおこないます。

2、暮らしの継続を支え、多職種連携で専門的能力を発揮します

2-1、季節感を持った生活が出来るように、居室に飾れる手芸を行います。

2-2、リスクに偏ることなく日々の変化にたいして、情報は【ヒヤリハット】で記録します。

2-3、1DAYシートを活用(適宜更新)して、統一ケアを図ります。

2-4、職員が各々の役割(係を含む)を理解して、協働で入居者の暮らしを支えます。

2-5、【短期目標評価】の浸透を図り、ユニットケア(運動)を実践します。

3、自尊心を高め、賛辞と明るい表情が飛び交うリビングを演出します

3-1、整理、整頓、掃除を行い気持ちよく過ごせる環境を整えます。

3-2、リビングでは、食前と食後にテーブルと床の清掃を行います。

3-3、居室担当は、入居者の誕生日に色紙をプレゼントし他入居者を交えてお祝いをします。

3-4、ユニットケア(設え)を理解した空間を創ります。

以上

令和3年度ほの里南林間事業計画

部署(ユニット)	鞠子宿(ユニット型ショートステイ)
テーマ	「楽」
テーマに対する目標	
①レクリエーションや設えをより充実させ、ご利用者が「楽」しく生活。他ユニットご利用者も気「楽」に足を運び会話が絶えない環境をつくる。リピーターを増加することで、1か月を通じて1日の利用人数平均10人を達成する ②「ショートステイ他部署との連絡調整方法の改善」と「事務作業の効率化」で無駄な職員の負担を削減。相互に気「楽」に相談、達成感をもって「楽」しく働ける環境をつくる。鞠子だけでなく、協力ユニット単位で年間離職数3以下を達成する	
鞠子宿スタッフ 印鑑	
目標に対するアクション(いつまでにどのような方法で実施するか)	
①-1 令和2年度に購入したホットプレートとフライパンなどを駆使して、料理レク、おやつレクを2か月に一回程度企画する。担当を決めていく(2か月に1回) ①-2 好評のジグソーパズル、将棋、オセロ、麻雀などを継続して行う。ユニット内はもちろん、ユニット外の方と交流もかねて楽しめるように企画する(毎日) ①-3 楽しく生活するための住まいの感染対策として、スタンダードプリコーションの厳守 ・施設内感染発生率0%を目指す ・医療廃棄物の処理・分別を確実にを行う ・施設内で感染症が発生した場合、拡大を防止するためマニュアル厳守の対応をする ①-4 ショートステイユニットでありながらも、ユニットケア推進委員会の目指すケアを真っ先に体現できるユニットとして、ご家族、相談員と協力してOneDayシートを充実させる。結果、在宅での生活リズムを尊重したケアを実施していく(長期入所者は本入居と同様に聴き取りシートを用いてOneDayシートを作成、定期的に更新。それ以外の短期入所者全員は起きる寝るの時間をはじめとした最低限の生活リズムをOneDayシートへ入力)	
①-4 楽しく生活するためのリスクマネジメントの徹底(毎月) ・ヒヤリハット月10件以上 ・入れ替わりのあるショートステイでの誤薬事故を0にする ②-1 協力ユニットで1台のパソコンが使えるようになったため、昨年に引き続き、職員のパソコンアレルギーをなくし、気楽に楽しく事務作業できるようにする。(年度末まで) ②-2 鞠子単独、あるいは協力ユニット会議を毎月開催し、意見を言い合える場をつくる(合同か単独の会議は毎月勤務表にて必ず設定) ②-3 リーダーとスタッフとの1対1での対話機会を月1回設定し、個々が悩みを打ち明ける場をつくる(毎月) ②-4 ユニットケア推進委員会との連携で、公式ホームページやInstagram等で施設の目指すケア・取り組みやユニットの楽しい雰囲気情報を発信し、求人応募につなげていく。人員を充実させる。(昨年に引き続き進行中。役割分担も行った)	

令和2年度ほの里南林間事業計画

部署(ユニット)	二川宿
テーマ	自然体
テーマに対する目標	
①利用者や職員が不安なく過ごせる・仕事ができる環境を整える	
②利用者と職員と一緒に施設での出来事を楽しめるよう、生活にメリハリをつけれるよう意識する	
③利用者の施設生活での自己選択を尊重しつつ、事前に事故となる状況を予測し対策をたてる。また、日々の中での気づきを職員間で共有する為記録に残していく	
④現在外に出て気分転換できる状況ではない為、施設内に居ても季節を感じ気分転換ができるような設えの工夫やおやつレクなどの企画・レクリエーションをユニット内で行う	
目標に対するアクション(いつまでにどのような方法で実施するか) ・生活環境にあった設えを考え、必要なものを検討しつつ徐々に形にしていく。利用者本位を基本としつつも職員の希望も取り入れながら過ごしやすい、働きやすい環境を整えていく ・監査で指摘された問題点に関して協力ユニット間で検討を行い、設えを整えると共に業務環境も併せて整えていく ・協力ユニットとのカンファレンスや普段からのコミュニケーションの中で職員間で意見を話し合える環境を整えていく ・24シートを作成後にも利用者の希望、意向に関する情報収集を行い適宜修正していく 個別機能訓練や生活の中での新たな気づきを内容に盛り込んでいく。また居室担当がその中心に立てるよう配慮する ・季節感を感じられるようなイベントやレクリエーションの実施、評価、設えの環境を整える事で施設で生活している中でも各々の楽しみ方が出来るような配慮を行っていく ・普段の生活の中での利用者の行動に目を配り、ヒヤリハットを数多く挙げ、ケアコラボや24シートに対策を載せる事で職員間での情報の統一を図る ・ヒヤリハットの記載件数を上げ、事故件数の減少を目指す。また、利用者の生活の中で良かったこと、新たな気づきも記録に挙げていく	

令和3年度ほの里南林間事業計画

部署(ユニット)	鳴海ユニット
テーマ	ナチュラル
テーマに対する目標	
①利用者の希望に沿ったケアを意識した取り組みを実施する	
②環境、活動を通して、みんなが心地よいと思える空間をつくる	
目標に対するアクション(いつまでにどのような方法で実施するか)	
1.居室担当を中心に聞き取りを行い一人一人の生活リズムに合わせた個別ケアを実施する。 自立を尊重しADLを維持出来るよう関わり職員で共有する。 (利用者に変化があった場合は随時、変化がなくても最低でも6か月1回は見直しを行う) 2.利用者一人一人の情報を基に業務内容の直し及びレクや誕生日会、設えを充実させ空間の変更を行う。 体操、習字、おやつレク等、担当者を決め毎月に行う。 外出出来るようになったら散歩や花見等、外に出る機会を作る。(四季折々時に必ず検討する) 3.利用者の活動情報をご家族に定期的に報告をする 基本は面会時に報告するが面会回数が少ないご家族には電話や手紙にて活動報告等お伝えする。レクを行った際には写真を撮りご本人やご家族にプレゼントする。 上記アクションに問題や課題がある内容等あれば即座に改善を行い計画の変更を行う。	

令和3年度ほの里南林間事業計画

部署(ユニット)	石薬師		
テーマ	季節を感じる空間		
①四季を感じることができるよう、季節ごとの行事を行っていく。			
②利用者の生活に活動性を持たせるため、個々がやりたいと思うことを日々継続して行う。(折り紙、編み物、塗り絵など)			
③おやつレクの定期的な開催			
目標に対するアクション(いつまでにどのような方法で実施するか)			
①4月折り紙で折った桜の花びらをユニットに飾る。 5月大きな鯉のぼりをユニットに飾る 7月七夕の短冊と飾りを作りユニットに飾る 10月ハロウィーンの飾りを作りユニットに飾る 12月クリスマスリースを作成し、居室入り口に飾る			
②・上記の行事と連動し、ご利用者が共同で作るものや個々に作るものを展示し、やりがいを感じていただく。 ・1dayシートの内容を充実させ、ご利用者一人一人に寄り添った援助ができるよう心掛ける。			
③4月桜にちなんだお菓子を、ご利用者と一緒に作る 5月こどもの日にちなんだお菓子を、ご利用者と一緒に作る 10月ハロウィーンにちなんだお菓子を、ご利用者と一緒に作る 12月クリスマスにちなんだお菓子を、ご利用者と一緒に作る 上記以外でも時間が許すときには、ご利用者の意見を聞いておやつレクを実施する。			

令和3年度ほの里南林間事業計画

部署(ユニット)

大津

テーマ

メリハリのある生活

テーマに対する目標

①リビングでの活動性を上げる

②四季がわかるよう工夫をする

③おやつレクを行う

目標に対するアクション(いつまでにどのような方法で実施するか)

●春夏秋冬に期間を分ける

①現在施設内放送でかかるラジオ体操や、TV体操を職員主導で行い身体を動かしていただく。

②

春(3・4・5月)

夏(6・7・8月)

秋(9・10・11月)

・ゆず湯・しょうぶ湯など季節に応じて行う。

・春なら桜、夏ならひまわりといった花を折り紙等で作成する。出来る限りご利用者と一緒に行い、展示することでご利用者のやりがいを感じてもらう。

③石薬師と合同で、行事ごとのおやつを考え、可能な限りご利用者と一緒に作る。

令和3年度ほの里南林間事業計画

部署(ユニット)

相談員(リハ・ケアマネ含む)

テーマ

利用者やご家族の意向に沿った対応

テーマに対する目標

①利用者やご家族の意向に沿った計画書の作成

②稼働率の向上

③職場環境の見直し

目標に対するアクション(いつまでにどのような方法で実施するか)

①利用者やご家族の意向に沿った計画書の作成

- ・課内、他部署との連携強化を図り、適切なプランの立案に繋げる。
- ・利用者や家族との信頼関係を構築し、相談しやすい環境を作る。
- ・課内、他部署と情報共有を行い、普段の様子を把握する。
- ・カンファレンスを定期的に行い、意見交換の場を設ける。
- ・外部や地域との連携強化し、利用者に楽しみを提供する。

②稼働率の向上

- ・稼働表を作成し、ベッドコントロールを適切に行う。
- ・定期的に面談を行い、特養待機者を確保する。
- ・ショートステイ空床案内の送付と居宅への営業を行い、新規利用者を増やす。
- ・困難事例に対しても受け入れが出来るよう努める。

③職場環境の見直し

- ・協調性を意識し良好な人間関係を構築する。
- ・委員会業務、担当業務などの職務遂行に協力的に取り組む。
- ・報告、連絡、相談を的確に行うことにより正確な業務遂行に努める。

令和3年度ほの里南林間事業計画

部署(ユニット)	医務
テーマ	利用者の健康維持 リーダーとしての役割(事故・感染・皮膚ケア・褥瘡・看取り)
テーマに対する目標 ・利用者の病状の安定と異常の早期発見 ・事故、感染、皮膚ケア、褥瘡、看取りに関して医療的な部分のリーダーシップをとる。 ・多職種の中での看護職の役割と他職種の役割を理解し、連携を取る。 ・ユニットケアを理解し、実践する。 ・医材等の無駄やデッドストックをなくす。 ・残業ゼロを目指す ・機能訓練員として、アセスメントや技術の習得・向上を目指す	
目標に対するアクション(いつまでにどのような方法で実施するか) ・利用者を把握しやすいよう、書類やケアコラボ情報の整理整頓を維持し、活用する。 ・体調不良時、急変時、転倒時の対応のフローチャートの改善とその実施をし、必要時はクリニック受診や病院への搬送を行う(治療が必要な利用者への早めの対応)。 ・事故、感染、皮膚ケア、褥瘡、看取りにかかわる各委員会での活動を行っていく。委員会での課題を医務として検討をしていく。 ・老人福祉施設での看護職の役割を学ぶ機会を作る(コロナ収束まではWEB研修活用や自主学習)。その中で、他職種についても学ぶ。 ・ユニットケアに関する、内部研修や外部研修(コロナ収束まではWEB研修活用)へ参加する。 ・医材の出納を整理。部署の職員へ周知。そのデータより、無駄を洗い出し、改善方法を検討する。 ・業務マニュアルの更新を行う。業務の見直しを行い、改善し、残業ゼロへつなげる。 ・機能訓練員として、アセスメント方法や看護職によるリハビリ技術に関して学び、技術を習得し、実践していく。また、改善すべき点は部署で話し合い、検討し、改善していく。 ・機能訓練員として、機能訓練を実施していく中での多職種連携に方法について、検討し実施していく。	

